

キャラクタ LCD

Xilinx Virtex-5 LV Evaluation Kit で遊んでいますが、
ふと思い立って、キャラクタ LCD の表示モジュールを書きました。
このキャラクタ LCD は、いわゆる秋月の 16 桁 2 行キャラクタ LCD で、
4bit モードで FPGA と接続されています。

sc1602.vhd 内部に SC1602B の DDRAM 相当の領域をブロック RAM で持っているので、
使う側には、sc1602.vhd のブロック RAM にデータを書いて、pReq を '1' にするとよい。
たとえば、こんな感じ。

LCD をちゃんと使うのであれば、毎回全領域書くとか馬鹿馬鹿しいけど、
ちょっとしたステータスを表示するのであれば、このくらいで十分だと思う。
ちなみに、UCF は 。

同じくこのボードで遊んでいる人がいるので、
もっと、早い段階でに渡せばよかったのかも。

異クロックドメイン

で、少しはまってしまった。